

参考資料

(本リリースは、米国時間 2021 年 7 月 21 日に発表済みのアフラック・インコーポレーテッドによる英文プレスリリースの参考和訳です。解釈に相違が生じた際には、英語版を基準とします。)

2021 年 7 月 30 日

アフラック・グローバル・インベストメンツがデナム・キャピタルと 21 億ドル規模の戦略的パートナーシップ契約を発表、 デナム・サステナブル・インフラストラクチャーのプラットフォームを推進

- アフラック・グローバル・インベストメンツは、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーに新たな債券投資のプラットフォームを立ち上げるために 20 億ドルをコミットするとともに、1 億ドルを次期株式ファンドにコミットする。
- 本パートナーシップは、出資を伴う戦略的提携を通じてアフラックとそのステークホルダーのためにさらなる価値を創造する一方で、資産運用収益の成長を目指す上でのユニークな投資機会を捉え、高い信用力を維持し、また ESG 目標にも適合することにより、アフラック・グローバル・インベストメンツの長期的な成長戦略を促進するものとなる。
- デナム・サステナブル・インフラストラクチャーは、デナム・キャピタルが環境の持続可能性への配慮に特化した資産を重視して 15 年間にわたって積み重ねてきた再生可能エネルギーやグローバルなインフラ投資の分野における成功を基礎としている。
- サステナブル・インフラストラクチャー市場は、気候変動の抑制とエネルギー大転換の加速というパリ協定の目標に対して世界がその達成を目指している中で、2050 年までに 100 兆ドルないし 150 兆ドル規模に成長すると予想されている¹。

2021 年 7 月 21 日ーボストン、ニューヨーク

アフラック・インコーポレーテッドの資産運用子会社であるアフラック・グローバル・インベストメンツは、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーの事業拡大を目的として、持続可能性に資するインフラ、エネルギーおよび資源の分野におけるグローバルな投資会社であるデナム・キャピタルとの間に新たなパートナーシップ契約を締結したことを発表しました。アフラック・グローバル・インベストメンツは、主に持続可能性に資するインフラ・プロジェクトが発行するシニア債に投資する新たなデットファイナンスのプラットフォームの立ち上げを目的として、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーに対して 20 億ドルのコミッ

¹ グローバル金融市場協会(GFMA)、ボストンコンサルティンググループ「気候ファイナンス市場と実体経済 (2020 年版)」

トメントを行うとともに、持続可能性に資するインフラ資産の取得、強化ならびに開発を支援するため、デナム・キャピタルの2つ目の持続可能性特化型株式ファンドに対して1億ドルのコミットメントを行いました。また、アフラック・グローバル・インベストメンツは、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーに対して24.9%の非支配少数株主持分を保有する予定です。

デナム・キャピタルとの間で実行される本取引は、資産運用会社に対する戦略的な出資によってステークホルダーに価値をもたらすと同時に、アフラックの一般勘定の目的に沿うユニークな投資機会を捉えるためのアフラックの長期的な成長戦略の一環でもあります。この合意は、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーを、環境を保護しつつ経済成長を支える資産に対する世界的な需要を満たすために債券と株式双方の投資資金を提供する第一人者に位置付けるものです。

環境・社会・ガバナンス(ESG)とエネルギー大転換は、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーの投資戦略の中核を成しています。投資活動が気候変動の緩和、天然資源の保存、汚染防止・管理ならびにデジタル連結性を支えることを確実にするために、投資案件はすべて、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーによるスクリーニングおよびESGスコアリングの手法に照らして評価されます。

アフラック・インコーポレーテッドのエグゼクティブバイスプレジデント兼グローバル最高投資責任者であり、アフラック・グローバル・インベストメンツの社長であるエリック・カーシュは、次のように述べています。

「アフラック・グローバル・インベストメンツは、長期的な成長戦略の一環として、運用実績があり、インフラ資産の大手資産運用会社であるデナム・キャピタルのような成功を収めている外部の資産運用会社との提携を推進します。こうした資産クラスの特徴は、信用力の保全を強化し、当社のポートフォリオとステークホルダー双方に価値をもたらす、ESGの優先度を高めると同時に、当社がより高い利回りを確保することを可能にします。また、アフラックは出資を通じて、持続可能性に配慮した投資資産へのエクスポージャーとコミットメントの増大とともに、成長が続く資産クラスにおいて期待される魅力的な資産運用パートナーの成長を享受することができます。」

デナム・キャピタルのマネージング・パートナー兼最高執行責任者兼最高投資責任者であり、同社の創業者でもあるスチュアート・ポーターは、次のように述べています。

「資本構成の全域にわたるソリューションを提供しようと考えている今こそ、この取引に最適な時期です。アフラックとの提携は、電動化されたクリーンな経済への移行を加速させる上で当社が中心的な役割を果たすことを可能にし、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーのプラットフォームに急成長をもたらすでしょう。ESG目標を実現させる資産に対する世界的な需要は、持続可能性に資するインフラへの投資の必要性を大幅に高めており、そのためエネルギー大転換への取り組みや持続可能性に資するインフラへの投資は、将来にわたって大幅に増加すると期待されます。デナム・サステナブル・インフラストラクチャーの持続可能性に資する幅広いインフラ投資戦略は、最大の成長機会が見込まれる市場に重点を置き、それによって最大のプラス効果をもたらすことができると考えています。デナム・キャピタルは、

資本、インフラおよびテクノロジーによって気候変動に対処しようとしている中で、アフラックとの提携を楽しみにしています。」

サステナブル・インフラストラクチャー

アフラックのインパクト投資およびサステナブル投資は、日米両国において手頃な価格の住宅、教育、病院や公共交通機関の提供を支援する目的で発行された債券を含め、2020年12月時点で合計17億ドルを超えています。

新たな債券投資プラットフォームは、デナム・キャピタルが持つ専門性とリレーションを活用し、環境と社会の持続可能性に特化した資産のためのデットファイナンスを提供する魅力的な機会を見出します。この債券投資プラットフォームは、当初は先進国市場にフォーカスするものの、デナム・キャピタルの北米、南米、アジア、欧州および豪州を含むグローバルなプレゼンスを活用し、投資適格級および非投資適格級のサステナブル・インフラ投資を対象とします。一方、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーの株式投資戦略においては、投資の大部分は先進国市場と新興国市場双方の再生可能エネルギーやエネルギー貯蔵に振り向けられ、中小企業をターゲットとする従来のフォーカスを継続します。

デナム・サステナブル・インフラストラクチャーの経営陣は、デナム・キャピタルが15年余りにわたって積み重ねてきた世界の再生可能エネルギーやその他のインフラ資産に対する投資の経験を活用します。電動化と効率化がますます気候変動緩和の重要な手段となり、サステナブル・インフラ投資が供給サイドのみに対するソリューション（再生可能エネルギーなど）から需給双方をカバーするソリューションへと成長する中で、デナム・サステナブル・インフラストラクチャーは極めて重要な事業開発支援と資金調達手段を提供できる有利な立場にあります。

グローバル金融市場協会(GFMA)とボストンコンサルティンググループによる「気候ファイナンス市場と実体経済に関する報告書(2020年版)」によれば、サステナブル・インフラ投資に対する需要の合計は、2050年までに100兆ドルないし150兆ドル、言い換えれば年間当たり3兆ドルないし4兆ドルに達すると試算されています。これは、気候関連の問題に対する意識の高まりによって、持続可能性にフォーカスした追加的なインフラ開発の緊急性が高まったためです。

アフラック・グローバル・インベストメンツについて

アフラック・グローバル・インベストメンツとは、アフラック・インコーポレーテッドの資産運用子会社であるアフラック・アセット・マネジメント・エルエルシー、アフラック・アセット・マネジメント株式会社、およびアフラック・ジーアイ・ホールディングス・エルエルシーのことを指します。アフラック・グローバル・インベストメンツは、日本と米国におけるアフラック・インコーポレーテッドの保険子会社の資産運用を担っています。2020年12月時点で、アフラック・グローバル・インベストメンツが運用する一般勘定の資産額は1290億ドル近くに達しており、またニューヨークおよび東京の拠点には133名の投資およびそのサポートを行うプロフェSSIONALが在籍していました。

デナム・キャピタルについて

デナム・キャピタルは、持続可能性に資するインフラ、エネルギーおよび資源の分野におけるグローバルな投資会社であり、2004年の設立以来、複数のファンドビークルにおいて100億ドルを超える資本の投資およびコミットメントを行なっています。当社は、プライベート・エクイティとクレジット・ファシリティーの双方に特化し、経済成長に不可欠なセクターに投資しています。当社による投資は、日常生活に必要とされる持続可能性に資するインフラ、エネルギー、および鉱物資源の提供を促進しています。当社のチームは、高度なスキルを持つセクター・スペシャリストで構成されチームのメンバーの業務経験や投資経験を合計すると570年を超えています。この比類のない専門性が、当社による価値ある再生可能エネルギー、エネルギー貯蔵、水インフラおよび資源に関連する資産の建設、開発、売却を可能としています。世界的にエネルギー大転換の機会が注目され続ける中で、当社は低炭素経済を構築する必要性を認識し、持続可能な成長と長期的な価値創造という当社のビジョンを共有する企業やプロジェクトに対する投資の拡大を目指します。

www.denhamcapital.com からアクセスしていただくと、より詳細な情報をご覧いただけます。

アフラック・インコーポレーテッドについて

アフラック・インコーポレーテッド（ニューヨーク証券取引所ティッカー：AFL）はフォーチュン500に含まれる企業の1社で、日本と米国の子会社を通じ5000万人を超える方々に保障を提供する補完保険の大手であり、保険契約者の皆様の病気やけがに対して迅速に現金で保障をお支払いしています。当社の子会社の保険契約は、60年以上にわたり、保険契約者の皆様に対して、経済的なストレスではなくお身体の回復に専念できる機会を提供させていただいています。アフラック生命保険は、日本の4世帯に1世帯の割合で保険契約を結んでいる、医療保険およびがん保険分野の大手保険会社です。アフラック・インコーポレーテッドは、15年連続でエシスフィア・インスティテュートの「世界で最も倫理的な企業」の1社に認定されています。2021年には、アフラック・インコーポレーテッドはフォーチュン誌の「世界で最も賞賛される企業」に20回目となるランクインを果たしたほか、2年連続でブルームバーグの「男女平等指数」の1社に採用されました。この指数はジェンダー平等の推進に向けた方針の策定およびその表明や透明性の向上を通じてそのサポートに取り組んでいる上場企業の業績をトラッキングする指数です。医療保険が適用されない費用に関する支援を受けたいとお考えの方は、aflac.com をご参照下さい。投資家の皆様は、investors.aflac.com および esg.aflac.com から、アフラック・インコーポレーテッドおよびESGや社会的責任へのコミットメントに関する情報にアクセスいただけます。